

くわく



あなたの子育てをサポート 育児Q&A

子育てのポイント 13 一子どもに当たってしまう前にー



2歳半と7か月の子どもの母親です。毎日の子育てと家事でいらいらして、つい子どもに当たってしまうことがあります。どうしたら上手に子育てができるでしょうか？



A 上の子はまだ甘えたりいっしょに遊んでほしい年齢、赤ちゃんはまだ手がかかる、今が一番たいへんな時期です。忙しいときは、親も子どもの思いを受け入れる心の余裕がなくなり、感情的になります。そんなときはまず気持ちを切り替えて、子どもをぎゅっと抱きしめてあげてください。子どもは自分が愛されていると感じると気持ちも落ち着いてくるものです。

家にばかり閉じこもっていると、親も子もストレスがたまりがちになります。気分転換に子どもといっしょに近くの公園に出かけて、同年齢の子どもと遊ばせたり、お母さん同士悩みを話し合ってみてください。また、地域の親子クラブに入り、仲間といっしょに子育てを楽しんで情報交換をするのも良いでしょう。

1人で悩まず身近な人に話してみると、聞いてもらえるだけで楽になると思います。また、ときにはサポート機関を利用して心のリフレッシュをするのも良い方法かもしれませんね。



すこやか子育て相談センター
(一宮保育所内) □27-2241

テレフォンサービス 1人で悩まないでご相談ください!
ふれあい保育サービス あなたの地域に保育士が出張!

スポット情報



問い合わせ先

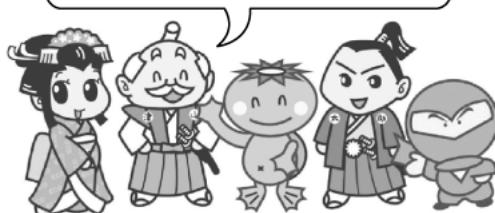
環境生活課 □32-2055

おしえてヒーロージャパン

この報告書を通じ、地球規模で、あるいは足もとからの環境活動を、今一度見つめてみてください。環境

「養成」など、市民・事業者・市との協働による取り組みも掲載しています。

われらの誕生秘話も載っておるぞ。



▲津山市の環境ヒーロー「津山太助となかまたち」

市では平成14年に「環境基本条例」を制定し「環境基本計画」にある環境将来像（ビジョン）の実現に向け、様々な施策に取り組んでいます。このたび施策の進み具合をわかりやすく説明した環境報告書の平成17年度版を発行しました。

環境活動を見つめるきっかけに

この報告書では、目標をできる限り数値化し、評価を行い、継続的に事業の改善ができるかを検証しています。市の事業だけでなく、川と親しむ「水

の学校」や、地域の環境活動を推進する「環境リーダ

平成17年度の

環境報告書を発行





いまどきの アジオスポーツ



Spot.13 ミニ・ラグビー教室（津山高専）

ラグビーの楽しさにふれて！



开放的な芝生の上で、
だ円形のボールを夢中に
なって追いかける子どもたち。津山高専では、子
どもの居場所づくり事業
の1つとして、ミニ・ラ
グビー教室を開催してい
ます。

ラグビーは体と体がぶ
つかり合う激しいスポー
ツですが、ここでは15人
制のラグビーではなく、
子どもの体格や体力に合
わせたミニ・ラグビーを
指導してくれます。

「まずラグビーの楽しさ
を知つてほしいです。相
手を見る人やボールを
かわす、といったスポー
ツに必要な要素を身につ
けられるように、練習に
は鬼ごっこやドッジボ
ルなども取り入れていま
す」と指導の荒木祥一先
生（津山高専ラグビー部
顧問）。指導には同校ラ
グビー部の学生も補助員
として参加しています。

開放的な芝生の上で、
だ円形のボールを夢中に
なって追いかける子どもたち。津山高専では、子
どもの居場所づくり事業
の1つとして、ミニ・ラ
グビー教室を開催してい
ます。

ラグビーは体と体がぶ
つかり合う激しいスポー
ツですが、ここでは15人
制のラグビーではなく、
子どもの体格や体力に合
わせたミニ・ラグビーを
指導してくれます。

「ラグビーのことはぜん
ぜん知らなかつたけど、
お父さんに勧められて参
加しました」と話してくれたのは、高橋岳くん（高
野小学校4年）。「みん
なといっしょに作戦を立
てたりするのが楽しい。
教えてくれるコーチや高
専のお兄さんたちも優し
くておもしろいです。み
んないい人なので、いつ
しょにやろう」と、につ
こり呼びかける笑顔に、
ここでの楽しさが現われ
ているようでした。



ミニ・ラグビー教室

とき 毎月2回、土曜日午前10時～
11時30分
ところ 津山高専 小中学生対象
定員 30人
受講料 6,200円（保険料含む）
申込期間 4月3日(月)～10日(月)
問い合わせ先 津山高専地域共同テ
クノセンター☎24-8217

消費者問題に
関心のある人

消費生活モニターの勧め

市では、消費者のみなさんの声を行政に反映
するために消費者モニター制度を設けています。
あなたもモニターになって活動してみませんか。

募 集 要 項

応募資格 市内在住で消費者
問題に関心のある人

募集人数 20人

任期 委嘱日から平成19年3月31日まで
活動内容 ①研修会、講座、現地見学など
への出席②消費者行政に関する要望など
の提出③消費生活に関する調査など

応募方法 環境生活課（市役所1階1番窓
口）にある申込書に記入のうえ提出
締め切り 3月30日（木）



●活動の感想

当初は男性1人でとまどいましたが、みな
さんの真剣に取り組む姿に勇気づけられました。講座や現地視察などを通して、消費者自
らが選択意思を持つ必要があることを勉強さ
せていただきました。環境問題や悪徳商法、
食品添加物、水質汚染などはどれも一人ひと
りが真剣に考えていかなければならぬこと。今後も
この活動で得たことを念頭に、少しでも普及活動に精
進したいと思っています。

平成17年度消費者生活モニター
牧野政之さん（高野本郷）



なるほど
くらしの
豆
お譲り

問い合わせ先 環境生活課 ☎ 32-2056